

い　づ　み　ざ　き

議会だより No.34

平成29年11月1日発行



輝く未来を子ども達へ



決算監査の認定報告～



9月7日(木)～15日(金)までの9日間の日程で平成29年第3回泉崎村議会定例会を開催しました。

認定4件、報告3件、議案9件、発議1件でした。

平成28年度の決算報告、敬老祝金の新規条例、また役場庁舎の太陽光発電設備等導入の工事請負契約の締結についてが議案として提出されました。

全ての議案において原案可決となりました。

一般質問では4名の議員が村政を質しました。

平成28年度泉崎村歳入歳出決算の認定について

○一般会計

歳入総額45億8,868万5千円 歳出総額42億58万7,730円

繰り越し明許による繰り越し財源2,087万4千円、実質収支3億6,722万3,097円の黒字決算（うち繰越明許費2,087万4千円）

○国民健康保険特別会計

歳入総額8億9,459万1千円 歳出総額8億5,386万9千円
実質収支4,072万2千円の黒字決算

○介護保険特別会計

歳入総額5億4,050万1千円 歳出総額5億1,510万円8千円
実質収支2,539万3千円の黒字決算（うち繰越明許費192万1千円）

○後期高齢者医療特別会計

歳入総額5,484万5千円 歳出総額5,065万3千円
実質収支419万2千円

○介護老人保健施設特別会計

歳入総額38万3千円 歳出総額37万9千円
4千円の黒字決算

○農業集落排水処理事業特別会計

歳入総額2億58万9千円 歳出総額1億9,314万5千円
実質収支744万4千円の黒字決算

企業会計

○水道事業

収益的収入	2億5,409万1,843円	収益的支出	2億887万323円	差引	4,522万1,520円
資本的収入	2,463万7,500円	資本的支出	1億3,338万5,126円	差引	△1億874万7,626円

○工業用地造成事業

収益的収入	2億6,017万5,850円	収益的支出	4億7,503万5,261円	差引	△2億1,485万9,411円
資本的収入	0円	資本的支出	1億2,754万6,303円	差引	△1億2,754万6,303円

○住宅用地造成事業

収益的収入	6,765万6,551円	収益的支出	4,186万2,345円	差引	2,579万4,166円
資本的収入	0円	資本的支出	2,043万4,197円	差引	△2,043万4,197円

※不足分は内部留保資金等で補てん

【議案第45号 平成29年度泉崎村一般会計補正予算（第2号）】

3億6,793万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を46億3,771万円とする

【歳入の主なもの】

- ・ふくしま森林再生事業補助金 1,321万円
- ・産地パワーアップ事業補助金 6,748万円
(JA夢みなみの麦乾燥機械の導入)
- ・財産売払収入（土地） 5,500万円
(中核工業団地スズミへの販売)
- ・プロフェッショナル経営体創出事業補助金 525万9千円

【歳出の主なもの】

- ・泉崎駅東口開発事業基金積立金 2億円
- ・森林整備委託料（森林の管理委託） 1,850万円
- ・診療所費 委託料 749万円
- 工事請負費 1,026万円
(古くなったエレベーターの改修工事)
- ・さつき公園陸上競技場測量設計業務委託料 733万4千円

9月定例会

会期：9月7日(木)
～9月15日(金)

平成28年度

(✓：議長は採決に加わりません)

議案番号	議案件名	議席 可・否	1	2	3	4	5	6	7	8	9	議長
			飛 知和 良子	廣瀬 英一	星 一	中野 正治	小林 勝衛	田崎 能信	岡部 英夫	白石 正雄	鈴木 清美	鈴木 盛利
認定第1号	平成28年度泉崎村歳入歳出決算の認定について	承認	○	○	○	○	○	○	○	×	○	/
認定第2号	平成28年度泉崎村水道事業会計決算について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
認定第3号	平成28年度泉崎村工業用地造成事業会計決算について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
認定第4号	平成28年度泉崎村住宅用地造成事業会計決算について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
報告第3号	平成28年度決算に基づく健全化判断比率等の状況について 実質公債費比率8.7%（前年度8.8%） 将来負担比率15.1%（前年度41.8%）	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
報告第4号	村が資本金を出資している法人の経営状況に係る書類提出の件 平成28年度泉崎観光株の経営状況について	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
報告第5号	平成28年度白河地方土地開発公社の経営状況に係る書類提出の件 地方自治法第243条の第3項の規定に基づき経営状況に係る書類を提出	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第41号	泉崎村敬老祝金支給条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第42号	泉崎村定住促進条例の一部を改正する条例 天王台ニュータウン、都橋住宅団地の販売促進の為期間をさらに6か月間延長するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第43号	泉崎村役場庁舎太陽光発電設備等導入事業工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第44号	泉崎村地域開発事業に係る土地売却に伴う精算について 公営企業における資産処分に伴う精算を行うため	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第45号	平成29年度泉崎村一般会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第46号	平成29年度泉崎村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第47号	平成29年度泉崎村介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第48号	平成29年度泉崎村工業用地造成事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第49号	平成29年度泉崎村住宅用地造成事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
発議第5号	全国森林環境税の創設に関する意見書の提出について 森林環境保護の為に森林環境税の創設を早期にお願いするもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/

【議案第41号 泉崎村敬老祝金支給条例】

新しい条例

高齢者に対しその長寿を祝い敬老祝金を支給し、福祉の増進に寄与することを目的とする。今までの泉崎村敬老年金支給条例は廃止とする。

- 祝金の受給資格者は、75歳以上の者（翌年の4月1日までに75歳以上となる者も含む）
- 祝金の額は5,000円

請負契約の締結

【議案第43号 泉崎村役場庁舎太陽光発電設備等導入事業工事請負契約の締結について】

- ・契約の相手先：福島県郡山市石淵町：陰山建設株式会社：代表 陰山正弘
- ・契約の方法：指名競争入札
- ・契約金額：6,048万円

質：一般市場で考えると高めではないのか。

答：補助金をいただいて行う事業なので基本的には県単価となっている。

決算総額 45億8,868万5,000円

平成28年度 決算認定！ 3億6,722万3,097円の黒字決算に

歳入、収入未済額が、村税、放課後児童対策事業等の負担金、住宅の使用料等で、総額9,998万9,005円となつていています。今後も税の公平負担の原則や財源確保の観点から収入未済額の縮減に一層の努力を望むものであります。

歳出、適切に支出されており、予算執行は適切でありました。

歳入、収入未済額が、村税、放課後児童対策事業等の負担金、住宅の使用料等で、総額9,998万9,005円となつていています。今後も税の公平負担の原則や財源確保の観点から収入未済額の縮減に一層の努力を望むものであります。

歳入、収入未済額が、村税、放課後児童対策事業等の負担金、住宅の使用料等で、総額9,998万9,005円となつていています。今後も税の公平負担の原則や財源確保の観点から収入未済額の縮減に一層の努力を望むものであります。

審査に付された一般会計決算書、実質収支に関する調書、関係諸帳簿及び証拠書類を審査した結果、誤りのないものと認められた。

○翌年度へ繰り越す事業は
8事業
2,087万4千円

監査委員 意見（抜粋）



代表監査委員 瀧昇氏

平成28年度 重点事業内容（抜粋）

防災拠点施設



- ・防災拠点施設整備事業 1億9,718万2,721円
- ・防災行政無線デジタル化整備事業 3億7,800万円
- ・緊急通報体制等整備事業 290万2,284円
　　1人暮らしの高齢者の緊急通報システム
- ・家族介護慰労金支給事業
　　要介護4・5の高齢者を在宅介護する家族へ
　　慰労金を支給 234万円
- ・予防事業
　　各種予防接種、健診等 1,631万7,715円

- ・コミュニティ助成事業 277万9,976円
　　一小、二小に除雪機を設置しボランティア活動を支援する
- ・ふくしまの恵みPR支援事業 301万円
　　風評被害払拭及び観光PRを図る事を目的とし、大会等で地元野菜をPR
- ・地方創生加速化交付金事業 3,789万86円
　　鳥崎の魅力再発見の為、整備、自然観察学習を行う
- ・仮置場維持管理委託料 2,183万3,280円



パークゴルフにて地元野菜をPR

泉崎図書館



- ・基礎学力向上推進事業 907万円
- ・泉崎村新入学小学生祝品贈呈事業
　　ランドセル44個、祝い品一人贈呈 150万7,872円
- ・泉崎資料館玄関自動ドア新設事業 180万3,600円
- ・元気キッズセンター派遣事業 198万414円
　　幼稚園児及び小学校3年生までを対象に
　　基本的な動きの習得



鈴木 清美 議員

人口減少について

伺う

住民課長 住民基本台帳に登録されている人口については平成28年8月1日現在で男3千248名、女3千308名です。年齢層別では0歳(19歳)千185名、20歳(20歳)千173人、61歳(74歳)千364名、75歳以上(93歳)934名です。

企画財政グループ長 昭和25年人口6千957人がピーク、平成7年以後は全国的な少子高齢化の影響により減少傾向となり、将来推計を見ますと2060年には4千700人まで減少するとの見通しもあり将来を見据えて効果検証を行い実効性のある施策を行う必要があると考える。

鈴木 全国的に人口は減っているので人口を増やす以

ては。いすみ団地の跡地の活用について具体的にどんな考えを持っているのか。

村長 昨年度生まれた方が38名、亡くなつた方が87名あり50名が自然減になる。これを最小限に食い止めたように継続していくのか。

上に維持していく対策を考えるには、いすみ団地の跡地の活用について具体的にどんな考え方を持っているのか。

墓地公苑の管理について

伺う

鈴木 墓地公苑管理基金がつくられたのは1年か2年前だと思うが、それ以前に預かったお金は一般会計に入っていた。現在、墓地公苑基金の管理費としての残高は。公苑に隣接する村道も公苑の管理に入るのか。

産業グループ長 平成26年度まで一般財源としていた。管理料の収支を明確化するため平成27年3月に墓地公苑維持管理基金条例を制定しました。基金の残高は52万5千円です。支出内容ですが4回の草刈り、貯水槽の管理など。作業面積は1万1千600平方メートル。進入路の沿線も面積に含まれる。

鈴木 8月12日に墓地の所有者の方から墓地の村道がひどい状況ですと電話がありました。管理費を払つて管理しているのにどういう管理を村にはしているのかと言われた。お盆、お彼岸とかの時期について委託業者と話しているのか。

施のタイミングが早過ぎたため効果が薄かつた。今後は実施のタイミングを慎重に見てきわめたい。

鈴木 村として個性ある村づくりをしていかないとだめと考える。和歌山県の上富田町では50年間人口が増え続けている。上富田町の取り組みを勉強させる方に職員を派遣し研修させる方法もあるのではないかと考える。

鈴木 管理委託の中に道路の土石流の処理の方法について考えてているのか。

村長 このようないい事例がある場合、積極的に研修に行く必要があると感じる。教育に力を入れ、一生懸命子どもを育てる本気でやれば悲觀するほどではない未来が出てくると思います。

鈴木 村を維持するのは人です。村長、しっかりと考えています。

産業グループ長 1回目の作業は6月27日に実施、実

の草刈りをしているのです。施のタイミングが早過ぎたため効果が薄かつた。今後は実施のタイミングを慎重に見てきわめたい。

産業グループ長 作業面積として進入路の部分も含めている。林道だから管理から除いてることはない。村管理の部分に費用を投じていいのかということについては今後精査して対応します。

鈴木 いずれも産業課でやっている。作業の区割りをきちんとして委託をする。地目が林道ならば担当の方が草刈りすべきでは。そうすれば残ったところに手を加えるだけで済むのではないのか。今後は管理料を払つている方々に収支決算を1年に1回報告すべきである。

産業グループ長 墓地公苑に至る道路については林道として管理している。林道として県道からの進入、山頂に向かう未舗装部分も含む。

鈴木 林道とすれば公苑の管理に入つていらないと思うが、林道はどの課で管理しているのか。

産業グループ長 林道は事務課所管となっています。墓地公苑及び進入道路沿線も含め、委託をしている。

鈴木 時期的な打ち合わせを行い、お墓参りに来た人たちから村の管理だからきれいになつていて思われるよう心がける。管理場所の区別、管理料収支の報告をする。この3点をしつかりやってほしい。

社協の近代化



白石 正雄 議員

白石 社会福祉協議会を厚生労働省が示した社会福祉法人の審査基準に基づいて近代化する必要がある。村長や議員が理事に就任し、役場退職者が事務局長に就任することなどはやめるべきである。平成12年12月1日の大臣官房通達によれば、実際に法人運営に参画できないものを役員として、名目的に専任することは適切でない。地方公共団体の長など、特定の公職にあるものが慣例的に理事長に就任したり、役員として参画することは適当でないと述べている。国家資格である社会福祉士を複数採用して、福祉の村づくりの中核となる仕事ができるようにするべきでない。

村内企業との連携

産業グループ長 従業員4人以上の村内企業数は平成24年度40社。25年度42社。26年度45社。村内企業の製造品出荷額平成24年度768億5千円。25年度811億5千

市町村のうち6市町村で会長や理事を首長議員が努めている。3町村で役場職員や役場職員OBが事務局長を努めている。

白石 厚生労働省の指導がまだ行き届いていないようである。地域づくりの中核を担う、重要な事業体として、体制整備を進めないと、実害を被るのは村民ということになる。社会福祉協議会のあり方については厚労省の指導文書の中にある。

白石 関平、瀬知房地区や松ヶ沢、太郎ヶ丘地区、踏瀬長峯、原地区などに基盤整備が行われていない地区が存在する。村民の中に水田用水パイプライン化の要請がある。基盤整備を具体的に進めるべきである。国

会福祉協議会は30年前の昭和62年12月15日に社会福祉法人として運営を開始した。村長が会長、議員2名が理事になっている。事務局長は役場OBである。東西9市町村のうち6市町村で会長や理事を首長議員が努めている。3町村で役場職員や役場職員OBが事務局長を努めている。

産業グループ長 県営事業として実施される圃場整備事業がある。事業採択要件

泉州の河川管理

白石 泉川の河川管理が、

産業グループ長 従業員4人以上の村内企業数は平成24年度40社。25年度42社。26年度45社。村内企業の製

造品出荷額平成24年度768億5千円。25年度811億5千

農業基盤の改善

白石 関平、瀬知房地区や松ヶ沢、太郎ヶ丘地区、踏瀬長峯、原地区などに基盤整備が行われていない地区が存在する。村民の中に水田用水パイプライン化の要請がある。基盤整備を具体的に進めるべきである。

白石 村内各地に農業生産法人を作り、担い手を育成しつつ基盤を整備、拡大をすることが重要になつてゐるのではないか。現在の情勢を見れば受益者負担無しで進めなければこうした事業は実施できない。受益者負担無しで事業を計画するべきである。

産業グループ長 県営事業として実施される圃場整備事業がある。事業採択要件

白石 これまで河川堤防を利用し、サイクリングロードや健康道路を作り、通学路としても利用させるべきと言つてきた。駅東口設置計画の具体化と合わせ、河川管理道路として検討する必要があるのでないか。

白石 これまで県と話はしているが、通学路としての視点はなかったので、泉州の有効活用も含めて、今後積極的に話をしていく。

万円。26年度749億5千万円。総従業員数平成24年度2千385人。25年度2千457人。26年度2千555人となつてある。

万円。26年度749億5千万円。

として、受益面積が20ヘクタール以上、30アール以上

以前と比べ十分に行われていないのでないか。河川管理責任はどこにあるのか。

建設水道グループ長

福島県にあり、管理は県南建設事務所により行われている。

毎年連絡調整会議で要望を出しているが、建設事務所が管理する河川は管内39河川、400キロメートルに及んでいる。河川管理予算が減少し過去のよくなっている。通常の管理費負担は福島県となっており、村が単独で事業を実施する場合は、全額

基盤整備育成関連経営育成等促進計画の策定などとなつていて。農地中間管理機構等促進計画の策定などとなつていて。農地中間管理機関連事業としては、各団地活動が平成26年度から行われていない。村の発展のために村内企業と行政の連携を深め、村として求人枠を確保することが大事ではないか。平成24年度は12人。平成25年度は34人の求人があつた。村長が先頭に立つて企業訪問を行うべきでないか。

以前と比べ十分に行われていないのでないか。河川管理責任はどこにあるのか。



飛知和 良子 議員

夏の日照不足による農作物の影響

飛知和 夏の日照不足による農作物の影響はどうなのが。昭和2年から観測が始ままり、今年は観測史上26日連続の長雨で日照不足が心配され、それに伴って病害虫の発生も例年より被害が大きいのではと心配です。農業は天候に左右されるので、米、野菜、果物など心配です。専業農家にとっては米、野菜の豊作を願い毎日耕作に取り組み苦労をし、努力を重ねてきたことと心から感じます。現在の所、村内の農業の状況はどうなのか。泉崎村独自の対策は講じてているのか。

産業グループ長 米に関しては、いもち病の大発生には至っていない。病害虫、カメムシ防除は平年通り早稲種、奥種、2回実施した。影響の程度から現時点では具体的対策については検討していない。

物への被害、影響について
米については8月30日付け
東北農政局発表の8月15日
現在の米の作柄概況は、中
通り地方を含めやや良とさ
れている。登熟期の日照不
足の影響などから最終的に
は平年並み。又、野菜では
JA夢みなみ泉崎支店等に
確認、ハウス栽培の野菜は
影響は出でていない。露地野
菜については、長雨の影響、
日照不足により、品質の低
下、収穫期間が短く、収穫
量も減少している。

パークゴルフ場増設の進捗状況について

産業グループ長 現在は力メムン防除しかやっていない。過去はヘリコプターによるいちもち病の防除作業を実施していた。現在は、いちもち病については、大発生には至っていないので行わない。今後は台風シーズンに向かうことから、豪雨、強風による被害が発生した場合、被害状況に応じて対策を講じる。気象情報の把握に努め被害発生時の対策等について対応はJA並びに農業共済組合等と連携を図り対応する。

飛地和増設する事により芝の手入れ作業が大変なのではないのか管理者は考えていなか。村長 精一杯な状況であるとは伺っている。現在のスタッフに頼る訳にもいかないと思っている。今期、800万の助成予算確保をしたが、1万人は入っているので半分赤字の状態。村民の健康

産業グリープ長 進捗状況
はコースの芝張りも終了、芝の養生中。その他の工事は、トイレの設置及び柵の設置を残し工事進捗率は90%程度である。正式オープンは平成30年4月を考えている。

施設の管理の体制については、職員及び臨時職員の増員は予定していない。オープン状況を見て検討。

いつ頃オープン予定なのか。
又増設と並行して心配なの
は施設の管理者の体制をどう
するのか。芝の手入れ、
草むしりの作業など現在の
管理者の体制では無理なの
ではないか心配です。

働を考えて頂きたい。利用者が予想以上増えた場合は管理の件を考えて頂きたい。

飛地和現在の管理、コースの芝の手入れ周囲の景観は素晴らしい。その辺ふまでて、決断をお願いしたい。

目的、健康増進という事でもう一人スタッフという事になると又、お金がかかる。どうしても二人で間に合わない作業がある場合はその度にお金を出して建設業者にバックアップしてもらえば半額くらいですむのかと考えている。若干時間があるので真剣に対応して望みたい。

29年度各課担当について

事業の進捗状況



廣瀬英一議員

廣瀬 29年度の各課担当事業において外部へ発注した事業の進捗状況について伺う。

総務グループ長 今年度行う全事業54件中、発注済み44件、未発注10件で、8月末現在の発注済み44事業の内、進捗状況は100%は22件、50%以上11件、50%以下11件です。

廣瀬 9月の段階で、遅れているものは無いようですが、何か考慮するものが有ればお聞きしたい。

事業課長 平成28年1月から2月にかけ実施された試験輸送により、千82袋が搬出済みです。28年度においては、2千17袋を搬出しました。現在の保管量は、1万2千129袋です。

平成29度については、搬出可能量として6千500袋の内示を受けています。年度後半から搬出を開始しまして平成30年度にかけて継続して実施します。

廣瀬 6月には完了すると

事業課長 作業開始前の現地調査にあたっているところで有ります。

事業課長 その他の目的の利用に向けた形での復旧については、現段階で協議はされていませんが今後、協議の場面で可能かどうか確

総務グループ長 未発注の物件が有るが、9月中旬に発注できるようになります。工具は良くなっています。

陸上競技場の原型復旧に向けた協議もすでに始めておりまして、早期復旧、早期再利用再開に向けまして事業を進めてまいります。

廣瀬 次にさつき運動公園の仮置き場としている陸上競技場内の汚染土壌の搬出状況及び進捗状況について伺う。

また次の整備の予定と、ため池除染の進捗状況について伺います。

事業課長 平成28年1月から2月にかけ実施された試験輸送により、千82袋が搬出済みです。28年度においては、2千17袋を搬出しました。

太田川地区、長久保池、長久保新池、原山池、踏瀬地区、新池、石倉池。入中地区、喜藤田池。

中核工業団地の3箇所の調整池。

事業課長 原型復旧という事ですので、仮置き場として利用する前の状態に復元するという事です。

廣瀬 陸上競技場が使えるようになれば、多目的使用の要望が有ると思うんです。引き続いて工事をやれるように今から調査設計を進め結構ですとお話を頂いています。

廣瀬 陸上競技場として現況復帰が原則なんでしょうが、将来の運動場の使われ方が多目的が予想されます

廣瀬 陸上競技場が使えるようになれば、多目的使用の要望が有ると思うんです。引き続いて工事をやれるように今から調査設計を進め結構ですとお話を頂いています。

事業課長 8月21日に着手し、測量

多用途の環境整備も含めて検討をしていただいて進めて頂きたいと思います。

いう事で、次の段階の現況復帰ですが、経費等全額国から支給されるのか確認いたします。

村長 あくまで原型復旧ですと言われているんです。現実にはほとんど利用されない部分も有りその辺は、使い勝手をよくするために進めていきたいと思います。

事業課長 経費については、全額国庫負担です。

廣瀬 長い間陸上競技場として使われてなかつた、その中で、例えば袋を置いてあるところだけの現況復帰なのか、その辺の折衝はされているんでしょうか。

西白河地方町村議会議員研修会



○8月9日（水） 矢吹町

西白河町村議会議長会主催の研修会が矢吹町の文化センターにおいて開催されました。

おととし大変好評であった順天堂大学特任教授奥村康氏による講演でした。



また、講演に先立ち自治功労者表彰が行われ、泉崎議会では、岡部英夫議員が17年以上の議会議員としての功労を表彰されました。

第2回 議長杯パークゴルフ大会

○8月21日（月） 泉崎パークゴルフ場

第2回目の議長杯パークゴルフ大会が開催されました。

朝は雨模様でしたが、雨も上がり村内、村外から沢山の方に参加していただき盛大に行われました。

【成績結果】 おめでとうございます！

1位 中崎一美さん 2位 海上秋雄さん 3位 会田良夫さん



総務厚生常任委員会

○9月7日（木）

議会初日に総務厚生常任委員会に付託された陳情書について審議いたしました。審議結果は採択되었습니다。



○議会に提出のあった陳情書

	件 名	提出者
陳情書第2号	「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情について	全国森林環境税創設促進議員連盟会長 板垣一徳氏

次期定例会のお知らせ

開会12月7日(木)/一般質問12月12日(火)の予定



普段、議会の流れを目
にすることが無いので、
傍聴を経験して議会の仕
組みを身近で体験できた
こと思います。

泉崎中学校の2年生が
役場へ職場体験に訪れま
した。

2日間のうち、1日目

に議会が開会され、議案
の提出と提案理由の説明、
提出議案の説明を傍聴し
ました。

議会を傍聴

9月7日(木)

議会ホームページ から録画中継へ

スマートフォンからも視
聴できます



【アクセス件数】

- 映像閲覧延べ件数
4,888件 (月: 64.3件)
- 会議録閲覧延べ件数
4,631件 (月: 61.7件)

平成28年6月定例会 録画分より視聴できます



福島県中学校駅伝大会
“見事な力走を応援”



泉崎幼稚園運動会リズム 年少
“初めての運動会”

編集委員会	編集・発行責任者
委員長	議長 鈴木 盛利
副委員長	田崎 廣瀬 盛利
委員	白木 目正能信治
員	鈴木 石崎 盛利

特に一年生、半年前から
比べると格段の進歩が伺え
ます。デジタルとアナログの融
合の表現方法を短期間に学
んだ結果です。でも、子供たちの成
長を知る上、白樺祭を見学するこ
とをお勧めします。

先日、泉崎中学校の白樺
祭を見学してきました。各学年テ
ーマごとの学習発表を、演劇で表
現し発表するのです。今年から集音マイクが使
われ、演じ方の幅が広がります。音と
映像をパソコンに取り込んで演劇で学習発表をする
方法が実際に見事で素晴らしい
たのです。

芸術の秋、収穫の秋、欲の秋等、日々の暮らしの中
で一番充実している時期です。また、さまざまな文化活
動の発表の時期でもあります。

編集後記